

## 令和8年度予算に関する資料の説明

### 〔予算編成の概要〕

「第6期清水町総合計画」で目指すまちの将来像「まちに気づく まちを築く とかち清水 ～想いをミライに繋ぐまち～」の実現に向けて、健全な財政を堅持しながら、引き続き、安心・安全な暮らしと、生活の安定のための子育て・教育、医療、福祉、経済対策や持続可能な産業構造の維持、自然豊かな環境を活かした定住促進・魅力発信について予算編成を行った。

また、日々変化する社会状況を的確に捉え、省エネルギー設備導入など地域脱炭素社会に貢献する事業、デジタル技術を活用した住民サービスの向上や行政業務の効率化を図るための事業予算についても編成を行った。

### ◇令和8年度清水町予算（案）総括表 1ページ

一般会計・3特別会計及び2企業会計の予算総額は、13,338,300千円で前年度比959,200千円（7.7%）の増。

一般会計予算額は、9,565,000千円で前年度比976,000千円（11.4%）の増。また、一般会計から特別会計・企業会計に対する繰出金の総額は、536,574千円で前年度比20,374千円の増となっている。

国民健康保険特別会計予算額は、1,245,500千円で国民健康保険事業納付金の減等により前年度比43,000千円（3.3%）の減。

後期高齢者医療保険特別会計予算額は、249,000千円で後期高齢者医療広域連合納付金の増等により前年度比32,700千円（15.1%）の増。

介護保険特別会計予算額は、1,274,400千円で保険給付費の増等により前年度比42,100千円（3.4%）の増。

水道事業会計予算額は、467,400千円で配水管布設替工事の減等により前年度比65,300千円（12.3%）の減。

下水道事業会計予算額は、537,000千円で管理棟耐震診断委託料の増等により前年度比16,700千円（3.2%）の増。

### ◇令和8年度一般会計予算(案)歳入歳出対比表 2ページ

令和8年度一般会計予算額9,565,000千円。  
前年度比976,000千円（11.4%）の増。

歳入では、地方における経済状況や物価高騰等の影響を考慮し、町税で1,349,169千円を計上している。

【裏面へ】

また、歳出の主な増減要因は以下のとおり。

〔主な増減額要因〕

議会費	職員人件費等で 541 千円の増
総務費	いきいきふるさとづくり基金積立金、総合行政システム管理事業（システム標準化移行完了）等で 121,353 千円の減
民生費	自立支援給付費、保育施設整備事業、出産祝金等で 105,233 千円の増
衛生費	医療機関への各種補助金、水道基本料金減免事業、新中間処理施設整備に係る負担金等で 421,779 千円の増
労働費	職員人件費等で 289 千円の増
農林業費	畑作総合振興事業、肥料購入費等対策事業、町有林整備事業等で 137,922 千円の増
商工費	地域活性化商品券事業、美蔓展望台施設改修工事等で 105,083 千円の増
土木費	除雪対策事業（小型ロータリー購入）、町道整備事業（橋梁修繕詳細設計委託料、御影3丁目西道路改良舗装工事）等で 97,245 千円の増
消防費	清水消防団車両（普通消防ポンプ自動車）更新事業等で 1,789 千円の増
教育費	小中学生 1 人 1 台タブレット更新事業、文化会館施設管理事業（排煙設備及び蒸気ボイラー更新工事）、体育館照明LED化事業、アイスアリーナ冷却器更新事業等で 374,067 千円の増

◇令和8年度一般会計予算(案)総括表 3・4 ページ 記載のとおり

◇一般会計の主な事業 5～16 ページ 記載のとおり

◇特別会計等の主な事業 17 ページ 記載のとおり

◇一般会計繰出金等の内容 18 ページ 記載のとおり

◇債務残高・基金残高の状況 19 ページ 記載のとおり

◇地方債・債務負担行為年度別償還予定表 20 ページ 記載のとおり

◇主要事業施策シート（一般会計事業） 21～45 ページ 記載のとおり